

おいしさ・風味、快・不快、臭気・悪臭など

定量化・分析のポイントを解説いたします！

1名分料金で
2人目無料

においの官能評価とその見える化方法

◆日時：2018年12月18日（火） 10:30～16:30

◆会場：商工情報センター 9F 会議室

◆聴講料：1名につき49,980円（税込、昼食・資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料（2名で49,980円）**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

（ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。）

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(株)島津製作所 分析計測事業部 GCTABU マネージャー 喜多 純一 氏

《専門》におい、においセンサ、におい分析

1. においのいくつかの形態

- 1) ガスとにおいの違いはどこにあるのか？
- 2) においの種類としての異臭、悪臭、香気、複合臭の違いはどこにあるのか？

2. 嗅覚の検知メカニズムから見た複合臭の特長

- 1) 人の嗅覚メカニズムとはどうなっているのか？
- 2) 複合臭は、成分に分けてみないほうがよい？
- 3) 嗅覚的ホワイトってなに？
- 4) オミッション法ってどんな方法？
- 5) マスキング現象は複合臭の延長？
- 6) 嗅覚メカニズムから複合臭を考える

3. においの単位は？

- 1) におい物質濃度とそれににおいの強さの関係
- 2) においの強さの単位は？
・臭気強度、臭気濃度、臭気指数 その定義
- 3) 検知閾値、弁別閾値って何のこと？
- 4) におい質の単位は決められるの？
・におい物質とにおいの種類
・においは、最低どれくらいのおいがあれば、全体のにおいが表せるのか？
・官能によるにおい質の表現とQDA法
- 5) オルソゴナルなにおいとレトロネーザルアロマとは。

4. においの見える化方法

- 1) においの見える化の歴史
・日本における悪臭防止法
・悪臭22物質と三点比較式臭い袋法
・日本と海外のにおいの強さの決め方の違い
- 2) においの見える化その種類
・官能評価を用いる見える化（嗜好型官能評価と分析型官能評価）
・機器分析を用いる見える化（GC,GCMS,2DGCMS,GCMSMS、イオンクロマト）
・センサを使った見える化（単素子、におい識別装置）

5. 官能評価法って実際どのようにするの？

- 1) 分析型官能評価と嗜好型官能評価の違い
- 2) 官能評価の種類とばらつきを低減させる工夫
・3点比較法
・SD法
・QDA法
・臭気指数測定方法
・ダイナミックダイリューション法
・建材、室内臭、自動車室内臭のにおい強度の決め方（ISO）

3) 装置を利用した官能評価

- ・検知閾値の測定方法
- ・弁別閾値の測定方法
- ・マスキングの定量化方法

6. 機器分析の種類と特徴

- 1) 成分に分離する分析（GC,GCMS）装置
・その原理
・2次元GC,GCMSと、そのメリットは？
・成分分析に使われるサンプルの濃縮方法の種類と比較
・複合臭・複合香における成分の分離・同定方法
・におい嗅ぎGC,GCMSとは？またその応用
- 2) 1個のセンサを利用したにおいセンサとは？
・においセンサの種類
・においセンサ利用上の注意点
- 3) におい識別装置
・複合臭とにおい識別装置の存在理由
・原理（嗅覚レセプターは400個近く必要か？）
・解析方法と主な応用

7. おいしさ、風味の定量、快・不快度を調べるのあたって

- 1) 口中香（レトロネーザルアロマ）と味の関係
- 2) 5感の相互干渉は無視できない。
- 3) におい識別装置のユーザーモードを利用したワインソムリエ
- 4) おいしさを定量化するには
・においと風味との関係
・異臭と風味劣化

5) 快・不快度を客観化方法

8. 臭気・悪臭の定量にむけて

- 1) 異臭の場合 異臭分析システム（GCMS）の利用による異臭物質特定
希釈混合装置による、異臭の混入実験
- 2) 悪臭の場合 希釈混合装置を用いた臭気指数測定
におい識別装置を用いた臭気指数測定
スタンダードモードとユーザーモード

9. 複合臭に対する最近のアプローチ

自動オミッション法による方法

- 1) オミッション法の難しさと自動オミッション法
- 2) 自動オミッション法のメリット
- 3) 自動オミッション法の実例

『におい評価・分析』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。
弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>